

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 4 月 21 日(2022.4.21)

【公開番号】特開 2021-119158(P2021-119158A)

【公開日】令和 3 年 8 月 12 日(2021.8.12)

【年通号数】公開・登録公報 2021-037

【出願番号】特願 2021-71253(P2021-71253)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/4155(2006.01)

10

A 6 1 K 9/08(2006.01)

A 6 1 K 9/10(2006.01)

A 6 1 K 9/12(2006.01)

A 6 1 K 9/14(2006.01)

A 6 1 K 9/20(2006.01)

A 6 1 K 9/48(2006.01)

A 6 1 K 45/00(2006.01)

A 6 1 P 1/00(2006.01)

A 6 1 P 1/16(2006.01)

A 6 1 P 3/04(2006.01)

20

A 6 1 P 3/10(2006.01)

A 6 1 P 7/06(2006.01)

A 6 1 P 9/00(2006.01)

A 6 1 P 11/00(2006.01)

A 6 1 P 11/06(2006.01)

A 6 1 P 13/10(2006.01)

A 6 1 P 13/12(2006.01)

A 6 1 P 15/02(2006.01)

A 6 1 P 17/00(2006.01)

A 6 1 P 17/04(2006.01)

30

A 6 1 P 17/06(2006.01)

A 6 1 P 19/02(2006.01)

A 6 1 P 21/00(2006.01)

A 6 1 P 21/04(2006.01)

A 6 1 P 25/00(2006.01)

A 6 1 P 25/04(2006.01)

A 6 1 P 27/02(2006.01)

A 6 1 P 29/00(2006.01)

A 6 1 P 31/12(2006.01)

A 6 1 P 33/14(2006.01)

40

A 6 1 P 35/00(2006.01)

A 6 1 P 35/02(2006.01)

A 6 1 P 37/02(2006.01)

A 6 1 P 37/06(2006.01)

A 6 1 P 43/00(2006.01)

C 0 7 D 403/04(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/4155

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/10

50

A 6 1 K	9 / 1 2	
A 6 1 K	9 / 1 4	
A 6 1 K	9 / 2 0	
A 6 1 K	9 / 4 8	
A 6 1 K	4 5 / 0 0	
A 6 1 P	1 / 0 0	
A 6 1 P	1 / 1 6	
A 6 1 P	3 / 0 4	
A 6 1 P	3 / 1 0	
A 6 1 P	7 / 0 6	10
A 6 1 P	9 / 0 0	
A 6 1 P	1 1 / 0 0	
A 6 1 P	1 1 / 0 6	
A 6 1 P	1 3 / 1 0	
A 6 1 P	1 3 / 1 2	
A 6 1 P	1 5 / 0 2	
A 6 1 P	1 7 / 0 0	
A 6 1 P	1 7 / 0 4	
A 6 1 P	1 7 / 0 6	
A 6 1 P	1 9 / 0 2	20
A 6 1 P	2 1 / 0 0	
A 6 1 P	2 1 / 0 4	
A 6 1 P	2 5 / 0 0	
A 6 1 P	2 5 / 0 4	
A 6 1 P	2 7 / 0 2	
A 6 1 P	2 9 / 0 0	
A 6 1 P	2 9 / 0 0	1 0 1
A 6 1 P	3 1 / 1 2	
A 6 1 P	3 3 / 1 4	
A 6 1 P	3 5 / 0 0	30
A 6 1 P	3 5 / 0 2	
A 6 1 P	3 7 / 0 2	
A 6 1 P	3 7 / 0 6	
A 6 1 P	4 3 / 0 0	1 0 5
A 6 1 P	4 3 / 0 0	1 1 1
A 6 1 P	4 3 / 0 0	1 2 1
C 0 7 D	4 0 3 / 0 4	

## 【手続補正書】

【提出日】令和4年3月30日(2022.3.30)

40

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

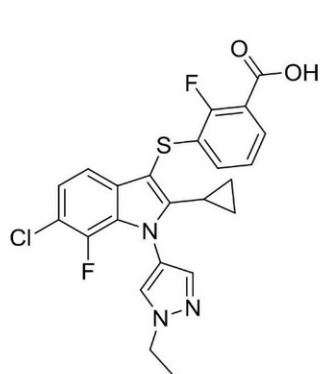
【特許請求の範囲】

【請求項1】

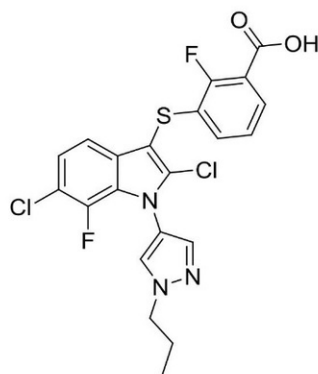
哺乳動物における、気道疾患または疾病、眼内圧、神経障害性疼痛、またはそれらの組み合わせの処置のためのオートタキシン阻害剤を含む組成物であって、前記オートタキシン阻害剤は以下の構造、あるいはその薬学的に許容可能な塩を有する、組成物。

50

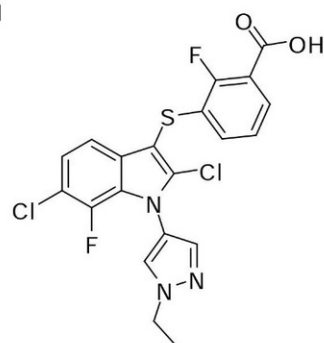
## 【化 1】



化合物 A

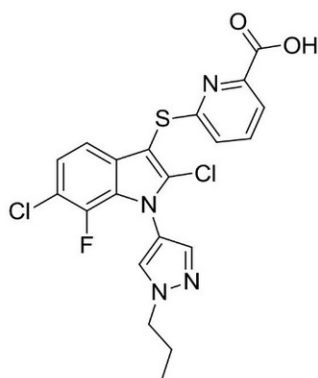


化合物 B

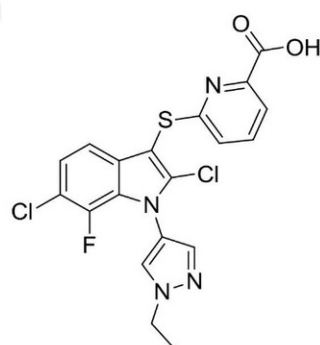


化合物 E

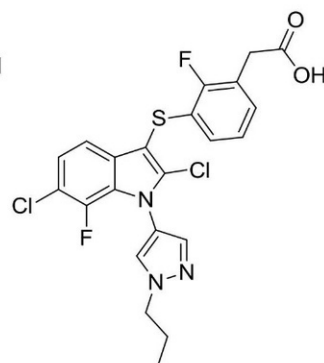
10



化合物 F

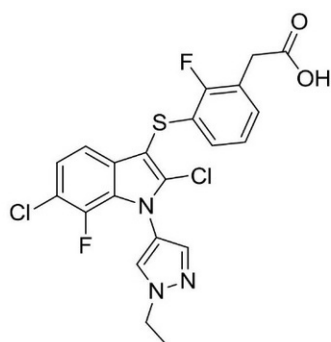


化合物 G



化合物 H

20



または

化合物 I

30

## 【請求項 2】

化合物 A、化合物 B、化合物 E、化合物 F、化合物 G、化合物 H、または化合物 I が、  
薬学的に許容可能な塩の形態で投与される、請求項 1 に記載の組成物。

40

## 【請求項 3】

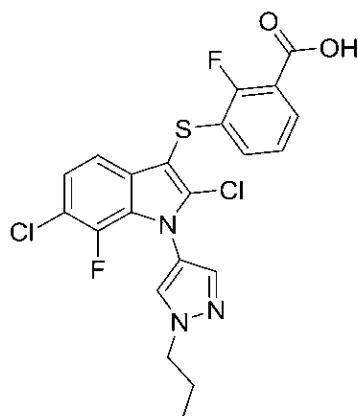
化合物 A、化合物 B、化合物 E、化合物 F、化合物 G、化合物 H、または化合物 I が、  
ナトリウム塩の形態で投与される、請求項 2 に記載の組成物。

## 【請求項 4】

哺乳動物における、気道疾患または疾病、眼内圧、神経障害性疼痛、またはそれらの組み合わせを処置のためのオートタキシン阻害剤を含む組成物であって、前記オートタキシン阻害剤は以下の化合物 B の構造、あるいはその薬学的に許容可能な塩を有する、組成物。

50

## 【化 2】



化合物 B

10

## 【請求項 5】

化合物 B が、薬学的に許容可能な塩の形態で投与される、請求項 4 に記載の組成物。

## 【請求項 6】

化合物 B が、ナトリウム塩の形態で投与される、請求項 4 に記載の組成物。

## 【請求項 7】

20

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物における気道疾患または疾病の処置において使用される、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 8】

前記気道疾患または疾病は慢性閉塞性肺疾患、嚢胞性線維症、あるいは喘息である、請求項 7 に記載の組成物。

## 【請求項 9】

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物における眼内圧の処置において使用される、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 10】

30

前記眼内圧は緑内障に関連付けられる、請求項 9 に記載の組成物。

## 【請求項 11】

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物における神経障害性疼痛の処置において使用される、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 12】

神経障害性疼痛は神経損傷の結果である、請求項 11 に記載の組成物。

## 【請求項 13】

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物に局所投与されるか、経口投与されるか、または非経口的に投与される、請求項 1 ～ 12 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 14】

40

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物に全身投与される、請求項 1 ～ 12 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 15】

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物に経口投与される、請求項 1 ～ 12 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 16】

前記オートタキシン阻害剤が、経口溶液、経口懸濁液、粉末、丸剤、錠剤またはカプセルの形態で前記哺乳動物に投与される、請求項 15 に記載の組成物。

## 【請求項 17】

前記オートタキシン阻害剤が、前記哺乳動物に注入によってまたは静脈内に投与される、請求項 1 ～ 12 のいずれか 1 項に記載の組成物。

50

## 【請求項 18】

少なくとも 1 つ以上の追加の治療を前記哺乳動物に施すことをさらに含み、前記少なくとも 1 つ以上の追加の治療は、

ピルフェニドン（5 - メチル - N - フェニル - 2 - ( 1 H ) - ピリドン）、トラニラスト、フルオロフェニドン、レニン - アンギオテンシン - アルドステロンの遮断、ACE 阻害剤、ADAM 阻害剤、および抗 CTGF モノクローナル抗体から選択される線維症および / または腎臓病の治療、

化学療法、ホルモン阻害療法、放射線療法、およびモノクローナル抗体から選択される 1 つ以上の追加の癌治療、

制吐薬、

免疫抑制剤、

カルシニューリン阻害剤、mTOR 阻害剤、抗増殖剤、コルチコステロイド、抗体、ボリクローナル抗 T 細胞抗体、B 細胞アンタゴニスト、リツキシマブ、およびナタリズマブ

、  
非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）、

鎮痛薬、

放射線療法、

血糖降下薬、

ならびにそれらの組み合わせ、から選択される、請求項 1 ~ 17 のいずれか 1 項に記載の組成物。

## 【請求項 19】

前記哺乳動物がヒトである、請求項 1 ~ 18 のいずれか 1 項に記載の組成物。

10

20

30

40

50